

## 『超小型衛星利用に関するセミナー』のご案内

(社)中部航空宇宙技術センター(C-ASTEC)

「衛星をビジネス化する」といったことに対して、現実的と考える人はまだ少ない状況にあると思われませんが、超小型衛星による新しいパラダイムが構築されビジネスへの道が急速に進展しようとしています。

東京大学の中須賀先生を中心に進められてきた超小型衛星のビジネスモデルが海外で反響を呼び、発展途上国においても注目されてきました。1機数百億円、5年以上の開発期間を必要とする中・大型衛星は国家的プロジェクトとして開発されてきましたが、2003年6月30日に世界に先駆けて打ち上げられた東大、東工大による CubeSat は重量1kg の世界最小衛星で、大学レベルの予算により、2年という短期間で開発されました。その後、教育目的からスタートして1～50 kg 級衛星が次々に開発され、最近では名古屋大学と大同大学による ChubuSat-1 の打ち上げが来年下期に計画されており、大気中の二酸化炭素量や地表の温度、宇宙ゴミの監視などを行うことが報道されました(11月10日)。

また、2013年6月には名古屋国際会議場において「第29回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」が開催されることになりました。

そこで、(社)中部航空宇宙技術センター(C-ASTEC)では、中部経済産業局の補助金を活用した、中部地域航空宇宙関連成長産業振興・発展対策活動事業(広域ネットワーク事業)による販路開拓支援の一環として、超小型衛星で実績のある東京大学の中須賀先生を始めプロジェクトに係わる先生方をお招きして、「超小型衛星利用に関するセミナー」を開催致します。

### 記

1. 日時:平成24年1月12日(木)13:20～16:45
2. 場所:ウインクあいち 11F 1101(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
3. 定員:80名(先着順)
4. 参加申込方法
  - ・FAX の場合 下記参加申込書にご記入の上、FAX 番号:052-218-8528 までお送りください。
  - ・メールの場合 件名に『超小型衛星利用に関するセミナー』にご記入の上、下記参加申込書の内容を本文に記載し、E-mail: [seminar@c-astec.jp](mailto:seminar@c-astec.jp) までお送りください。
  - ・申込期限:平成24年1月6日(金)
  - \*お申込み多数の場合、定員(80名)になり次第、締め切らせていただきます。
5. 問合せ先  
(社)中部航空宇宙技術センター(C-ASTEC) TEL:052-221-6681 担当:中沢

◆◆◆プログラム◆◆◆

時間	内容
13:20～13:30	開会挨拶 経済産業省 中部経済産業局 参事官(航空宇宙担当) 中川 浩之 氏
13:30～14:10	『超小型衛星による新しい利用開拓』 国立大学法人東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 中須賀 真一 氏
14:10～14:50	『超小型衛星による事業創造のための利用者参加型サービスデザイン ～ Not Just for Space Engineers - For Everyone ～』 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科 准教授 神武(こうたけ) 直彦 氏
14:50～15:30	『民間による宇宙利用が超小型衛星の産業化と実用化を加速させる』 株式会社アクセルスペース 代表取締役 中村 友哉 氏
15:30～15:40	休憩
15:40～16:20	『航空宇宙産業の拠点である中部地区の衛星分野への取組み』 三菱重工業株式会社 航空宇宙事業本部 誘導・エンジン事業部 電子システム技術部 主席技師 黒田 能克 氏
16:20～16:40	『ISTS 名古屋開催について』 国立大学法人岐阜大学 工学部人間情報システム工学科 准教授 宮坂 武志 氏
16:40～16:45	閉会挨拶 社団法人中部航空宇宙技術センター 専務理事 近藤 靖彦

(社)中部航空宇宙技術センター 行 FAX 052-218-8528 E-mail seminar@c-astec.jp

申込日: 月 日

超小型衛星利用に関するセミナー 参加申込書			
会社名(機関名):			
所在地: 〒			
参加者氏名	所属部署・役職	TEL	E-mail